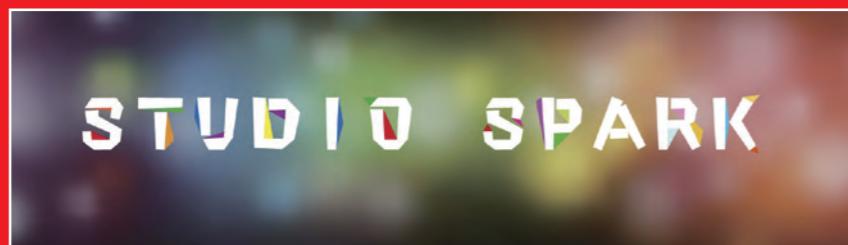




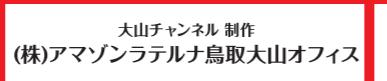
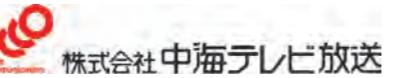
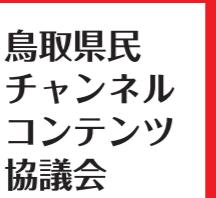
よなご映像フェスティバルへのご声援、
ありがとうございます！



鳥取県文化芸術活動支援補助金助成事業



ぼくんちのTV



お問い合わせ▶よなご映像フェスティバル実行委員会 Tel.080-5232-2993(水野)
<http://yonagoeizofestival.org/> よなご映像フェスティバル 検索



第10回よなご映像フェスティバル

2017 10.28 sat 29 sun
14:00start 13:00start

会場:米子コンベンションセンター 小ホール

米子市末広町294

入場チケット:2日間通し券:1,500円 1日券:前売800円、当日1,000円／小学生以下無料

◎プレイガイド:本の学校今井ブックセンター／今井書店錦町店／米子コンベンションセンター／米子市文化ホール／米子市公会堂

主催:よなご映像フェスティバル実行委員会

10.28 sat 鳥取出身、
3人の若手映画人

10.29 sun 萩原朔美レクチャー上映
「創造への眼差し」

一般公募部門
入選作品上映

ありがとう10周年

2007年春、前年に東京造形大学を退官されたばかりのかわなかのぶひろさんが、初めての地元での、2日間4プログラムにわたる大掛かりな個展を、本の学校多目的ホールで開かれました。それに刺激を受けて翌2008年始めたのが、第1回よなご映像フェスティバルです。当初地元だけだった参加者・応募者も徐々に日本各地から、時には海外からも集まるようになりました。今では秋の米子の恒例イベントになっています。平成25年度には米子市文化奨励賞を受賞しました。10周年を迎えた今年は、過去の応募作品、協力作品を振り返り、鳥取出身の若手映画人にスポットを当て、ゲスト審査員・萩原朔美さんの創作のヒントに溢れたお話しと上映を、お楽しみいただきます。

day.1 10.28 SAT

よなご映像フェスティバル 14:00- レトロスペクティブ

A program | 実写作品

過去9回、400本近い応募作品の中から入賞作品を中心に見ごたえのある力作をセレクション。

B program | アニメーション作品

第3回あたりからアニメーションの応募が急増、インディーズ・アニメーションの発表の場として重要な位置を占めるようになった。

C program | 助成・制作協力作品

当実行委員会が制作を助成・協力した作品を紹介。

19:00- 特集上映 上映後、波田野監督・汐田プロデューサーによるトークあり！

鳥取出身、3人の若手映画人



田崎恵美
監督・頭領町出身



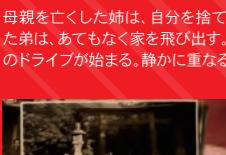
アンナと
二階の部屋

2009年/15分
監督・脚本: 田崎恵美
出演: 本多由佳、横口勇輝、小山駿助、橋本沙瑛、千石麻里子



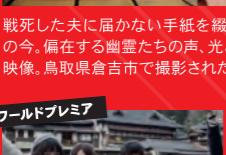
ふたつのウーテル

2010年/15分
監督・脚本: 田崎恵美
出演: 氷口早香、澤田栄一



影の由来

2017年/27分
監督: 波田野州平
声: 廣木徹、石坂智子
音楽: 清岡秀哉
製作: 成徳AIR



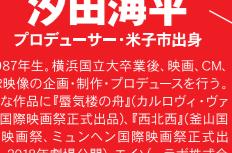
ワールドプレミア

戦死した夫に届かない手紙を綴る妻、そしてふたりが暮らした町の今、偏在する幽霊たちの声、光と影の織物と呼びたくなる美しい映像。鳥取県倉吉市で撮影された一篇の映画詩。



汐田海平
プロデューサー・米子市出身

1980年生。横浜国立大学卒業後、映画・CM、PR映像の企画・制作・プロデュースを行う。主な作品に『魔界棲の舟』(カムイ・ワアリ国際映画祭正式出品)、『西北西』(釜山国際映画祭、ミュンヘン国際映画祭正式出品)、2018年劇場公開)、エイシーフォト株式会社取締役。



萩原朔美
演出家・映像作家

1946年生。寺山修司主宰の演劇実験室・天井桟敷劇場に参加。『書を捨てよ』等で俳優・演出家として活動。実験映画作品に『TIME』『KIRI』『MEMORY』がわなかのぶひろとの共作『映像書簡』シリーズ等、一方で雑誌『ビックリハウス』を創刊するなど、洪沢・バルコ文化の牽引役でもあった。多摩美術大学名誉教授。前橋文庫館長。

day.2 10.29 SUN

13:00- 萩原朔美レクチャー上映 創造への眼差し

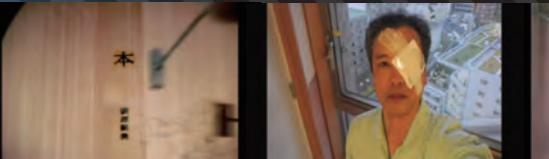
クリエイター必見！ /

映像・演劇・写真・版画・エッセイ等、マルチな才能を發揮するゲスト審査員・萩原朔美氏による、自作の解説を交えたレクチャー上映！

上映作品

ポストの話 (2007年・15分) 目の中の水 (2012年・13分)

総ては本 (2011年・14分) ミシンと機関車 (2015年・20分) 他



15:00- 一般公募部門入選作品上映



大山弁講座

大山テレビ部(鳥取県大山町) "5:26
構成から撮影・編集まで大山町民が中心となって、それぞれの得意分野を活かして映像制作を行いました。大山町に伝わる方言を説明する動画です。



トリビーパー20歳おめでとうムービー

大山高専放送部(米子市) "4:20
1997年の「とよとり夢みなど博覧会」を機に誕生した鳥取県のご当地キャラ「トリビーパー」が今年20歳を迎えることを記念して動画を作成しました。同じく20歳になる米子高専生「大山美しい里ごと大山美里(大山をPRするために生まれてきたような名前:実名)」の目録でトリビーパーの20周年を振り返ります。



おはよう

阿部哲久(広島市) "2:20
「いつも通りの朝のはずだった…」高校放送部の協力によるショートフィルム4連作の3作目。



犯人はセーラー服

繁田健治(横浜市) "3:55
「犯人はセーラー服を着ていました。」目撃者の証言に女刑事ひとみが走る!



ちやばにずむ☆とらっぷ

江口寛武(佐賀県) "7:40
佐賀県小城市を舞台に試される少女たちの糸、救うのか見捨てるのか、世纪の茶番劇開幕。待ち合わせ場所で一人待ちぼうけのくれあはいつの間にか夢の中へ、遙れて着いた3人はくれあを起こうとするが、一言の褒め言葉から事態は思わぬ方向へ…。



さまがわり

古谷英穂(大阪府) "9:00
追っ手から逃げ続ける男。休んでいるところに娘が現れる。男は娘に「人を殺した。自首する」と告げるが、娘は「紹介したい人がいる」と彼氏を連れてくる。

15:00-
一次審査を通過した入選
24作品を一挙上映！

一次審査員:
荒尾 植(浜村温泉湯けむり映画塾主宰)
吉田宏明(米子シネマクラブ代表)

18:00-
入賞作品発表・表彰式
最終審査により、グランプリ、準グランプリ他 各賞が決まります。



副賞
入賞者の皆様に
プレゼント！

編集ソフト

Power Director 16
Ultimate Suite
提供:サイバーリンク株式会社様



モクレンの囁き

赤松 桜(東京都) "4:40
ある晩、ノックが聴こえた。誰も居ない廊下にモクレンの花びら。その裏面には…。縫の構図が次々に生かされる、スマートフォンの普及に合わせた綾長動画、ファンタジーとフェティシズムが溶け合い、サブミニマル的に脳内をループする。世界最古の花木、モクレンから現代へと繋がる花言葉。



ガチャガチャ/GACHA GACHA

松本 勤(東京都) "7:57

地味でさえないアラフォー女子の星空(せいいろ)は、社内皆の笑いもの。そんな星空の誕生日に、スマートフォンで喜び声(若い男・健斗さん)が入り、星は一瞬の内に恋に落ちてしまう。その後帰宅する星空の前に現れた不気味な男に動かされ、「ドラマのヒロインになれる」というガチャガチャを試す。するーと、星空の誕生日が思ひわぬ方向へと転がります。



サイキッカーザ

木場明義(東京都) "6:36

人類を改造し、世界征服をたくらむ魔王を、様々な特殊能力を持つ超能力集団のサイキッカーザが追い詰めるのだが…。



濁った佃煮

三ツ星レストランの残飯(東京都) "7:35

きわめて下品で下劣…キッシュで珍妙な…ハートフルハッピーラニメーション…！



最X強

藤田英樹(鳥取県八頭町) "6:22

数々の修羅場をくぐってきた敏腕捜査官の西川。そんな彼の前に最強の敵が立ちはだかる。果たして彼は無事にミッションを達成できるのか。



浪漫をみつけた

吉川信幸(京都府) "8:00

3年付き合っている彼氏、龍太から意味ありげなメッセージを受け取った贈り子が待ち合わせ場所で観たものは? ほっこり笑えるハートフルラブコメ!!



妄想したってイイじゃない!!

河本幸樹(米子市) "10:00

親友の有砂と憧れの先輩を巡って喧嘩し、夏休みに遊び相手がいなくなったり奈々。新たに紹介してもらったのは超愛人のあんず。しかし、あんずもまた恋(?)のライバルだった。彼女たちの恋の形に注目です。



ぽんぽこマウンテン

吉田孝行(東京都) "10:00

日常はいつも「あの日」になり、そして「あの日」を生きることはできない。だからこそしっかりと意識して日常を受け入れる。そうありたいという作品です。



あの日の向こう

木村和代(東京都) "8:00

その男は川へ行く。妻に内緒で釣りに行く。素人の釣り人をあざ笑い、ただひたすら釣るのだった。そういうあたりといふ作品です。



つれない男

小川貴之(東京都) "10:00

その男は川へ行く。妻に内緒で釣りに行く。素人の釣り人をあざ笑い、ただひたすら釣るのだった。そういうあたりといふ作品です。



ハイライト隠岐

西村 航(島根県隠岐の島町) "3:50

隠岐の島の魅力を凝縮してまとめました。



大だいせん 最後のイド라도

中村カヨシ(米子市) "9:59

大山ヘルパレイと呼ばれるこの森の奥には人間など一人もいないと、周辺集落以外の誰もがそう信じていた。だがある日、うわさや伝説に過ぎなかったすっぽだかの人間が、突如現れたのだ。



ぼくのゆうき

高嶋義明(東京都) "9:00

交通事故でゆうきは死んだ。僕は右手を失った。心配して仕事の同僚が来た。



tanaka movie #4

ミノルタナカミノリ(鳥取県智頭町) "4:40

ドキュメンタリー映画「にやっちゃんを取り戻す100の方法」の予告編のようなもの



新しい眼鏡を買わなくちゃ

長谷川真梨菜・田中 智(米子市) "4:37

私、茂木風子(16歳)は、「不幸のモブ」と揶揄されるほどドジでツキのない女の子。遅刻寸前の朝、積雪に路を阻まれ走行もままならない。そして大事な眼鏡も割ってしまった始末。それでも不幸は止まず、アクシデント続々。モフコに幸せはやってくるのか!?



0で100

田口あゆみ(米子市) "4:27

空気や音、そこにある誰かの気配。目に映らない何かを捉えられないかとカメラを回してみました。結果はどうなんだろう? ゼヒどんなものが見えたか教えてください。



また会う日まで